

様式第12号（その2）（第11条関係）

別紙

（表面）

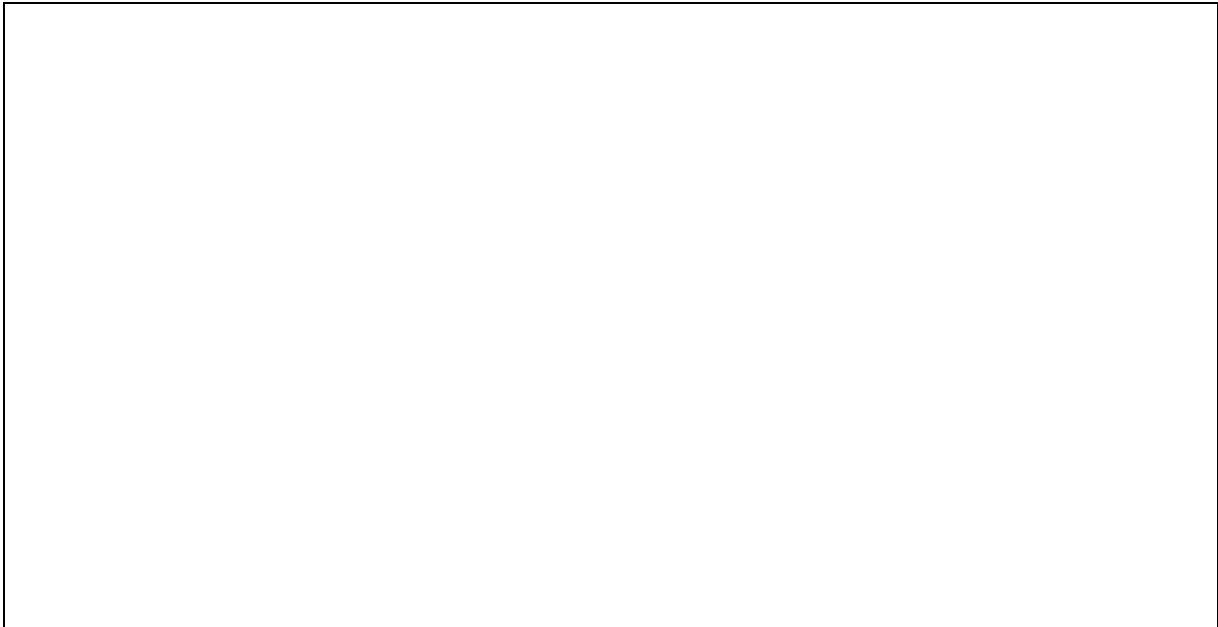
簡易 専用 水道 により 供給を 受ける 建築物 の概要	1 建築物の名称				
	2 建築物の所在地				
	3 建築物の規模	地上 階、地下 階、延べ面積	m <sup>2</sup>		
	4 建築物の用途	官公庁・事務所・病院・学校・住宅・店舗 その他（ ）			
	5 管理責任者	氏名（名称）			
		住所（所在地）			
	6 給水人口 （利用人数）	人	9 給水管の延長	13mm	m
	7 給水量	m <sup>3</sup> /日		25mm	m
8 給水管の材質	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鋼管</li> <li>・ビニール</li> <li>ライニング鋼管</li> <li>・ビニール管</li> <li>・その他</li> <li>（ ）</li> </ul>	40mm		m	
		他	m		
		計	m		
受 水 槽	10 設置年月日	年 月 日	14 位置	地上・半地下・地下・他	
	11 槽 数	基	15 有効容量	合計 m <sup>3</sup>	
	12 材 質		16 排水設備	有 ・ 無	
	13 水位警報装置	有 ・ 無	17 通気口	有 ・ 無	
備考					
<p>1 管理責任者とは、簡易専用水道を維持管理する者として指定した者をいう。</p> <p>2 排水管から直接高置水槽に流入している場合には、受水槽の欄に記入すること。</p> <p>3 有効容量とは、水槽において適正に利用可能な容量で、水の最高水位と最低水位との間に貯留される容量のことをいう。</p>					

(裏面)

[高置水槽がある場合]

高 置 水 槽	18 設置年月日	年 月 日	21 位 置	屋上・屋内・屋外・他
	19 槽 数	基	22 有効容量	合計 m <sup>3</sup>
	20 材 質	・鉄筋コンクリート ・鋼 ・FRP ・その他	23 排 水 管	有 ・ 無

24 施設の給水系統図



25 水槽の設置場所の見取図 (平面図)

